

石川県立こころの病院で診療を受ける(受けた)皆様へ

ー診療データの調査研究への使用のお願いー

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。本研究は、石川県立こころの病院の倫理委員会の審議に基づき、院長の許可を得て実施するものです。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、各研究の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	認知症治療病棟における入院長期化の要因と検討		
2. 対象患者	令和3年4月1日～令和4年3月31日までに東1病棟および東3病棟に入院していた患者		
3. 研究期間	令和3年4月 ～ 令和4年12月		
4. 研究責任者	氏名	江端 知美	所属 診療部
5. 研究の意義	精神科病棟に入院した高齢の患者において、治療転機に関連する事項を明らかにすることで、地域移行支援の示唆を得ることができ、退院支援の質向上を図ることができる考える。		
6. 研究の目的	精神科病棟に入院した高齢の患者において、患者の個人特性および治療転機の関連性を明らかにする。		
7. 研究の方法 (使用する資料等)	1. データ収集方法 データ収集に関しては、主研究者が診療録ないし該当施設のデータベースを閲覧して収集する。令和3年4月1日～令和4年3月31日までの入退院患者の診療録、データベースの調査を行う。 2. 収集データ (1) 属性(性別、年齢、基礎疾患、生活状況) (2) 今回の入院に関する情報(入院期間、入院理由、転機) (3) 入院中の支援に関する情報(OT、ケア会議、退院前訪問など) (4) 患者評価(HDS-R、MMSE、NPI) (5) 退院後の利用予定サービス		
9. 個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。		

<p>10. 研究協力の任意性と撤回の自由</p>	<p>この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当者にご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p> <p>また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。</p>				
<p>11. 利益相反に関する状況</p>	<p>この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものでなく、利益相反状態にはありません。</p>				
<p>12. 問い合わせ先</p>	<p>石川県立こころの病院 診療部 医師 江端 知美</p> <table border="1" data-bbox="616 1061 1533 1113"> <tr> <td data-bbox="616 1061 719 1113">電話</td> <td data-bbox="719 1061 1034 1113">076-281-1125</td> <td data-bbox="1034 1061 1166 1113">FAX</td> <td data-bbox="1166 1061 1533 1113">076-282-5356</td> </tr> </table>	電話	076-281-1125	FAX	076-282-5356
電話	076-281-1125	FAX	076-282-5356		